



ヒト*ヒカリ×2万人

市民参画ドキュメント

60年目の多久は
総力で「創る」。

みんな



多久の未来を
「創る」

多久の未来は
創っていくのは、
私たち市民ばい。

真の協働力へ向けて

「ひとりでおもう、こんなこと。みんなできると、
あんなこと」をサテマに、まちづくりへの様々
な想いをもった個人が集い、ワークショップ形式
の講座を開講しました。「わたくし事」を参加
者同士で課題解決しながら、真の協働力のある
市民団体を育て、様々なネットワークの展開を
図ります。



市を取り巻く社会・経済情勢等への対応と次世代につながる自立した市を市民とともに築いていくため、多久市は平成23年3月に第4次多久市総合計画を策定しました。

地域の特性と時代の潮流、市民の思いから地域課題を見据え、今後10年間の計画的な行政運営を進めていくための方針として、本市の目指す将来像を「緑園に輝く〜みんなで創る 文教・安心・交流のまち 多久」と定めました。

「緑園に輝く〜 みんなで創る 文教・安心・交流のまち」 に込められた多久市の思い

この将来像には、緑豊かな自然に囲まれた「緑園」のイメージにふさわしい環境の中で、地域としてキラリと輝き、人々も個性や才能を伸ばし輝くまちを目指している。

指して実現するために、「文教」、「安心」、「交流」を基軸に充実促進し、より良い未来を市民と行政が一緒になってつくりあげていくという思いを込めています。

多久市の将来像

— 緑園に輝く —

みんなで創る 文教・安心・交流のまち 多久

- 緑園** ・盆地の立地で周囲を緑豊かな環境に囲まれ、緑の庭園のイメージにふさわしい環境
- 輝く** ・地域として「小さくともきらりと光る」まち
・そこに暮らす人びとも「個性や才能を伸ばして輝く」まち
- みんなで作る** ・みんなで作る参画と協働のまちづくり
・行財政改革の推進と市民に開かれた自治体経営
- 「文教」のまち** ・教育重視・子育て応援の心豊かな子どもを育むまちづくり
・生涯学習・文化活動の充実で市民一人ひとりが輝くまちづくり
- 「安心」のまち** ・生涯安心の健康・医療・福祉のまちづくり
・自然と共生する安全で緑豊かな生活環境づくり
- 「交流」のまち** ・交流と定住を支える生活基盤づくり
・観光振興と産業間連携で雇用と活力を生み出す産業づくり



みんな目指そう値

実績や成果を5年間にわたって、わかりやすく評価できるよう適切な成果指標を選定し、現状値(平成21年度実績)を基準に、5年後(平成27年度)までに達成を目指す成果指標値を設定しています。

この目標値は、行政だけで目指すものでなく、市民との協働で達成を目指していくべきものと考えられることから「みんな目指そう値」とよびます。

